

演奏者 プロフィール



呉山 平煥 - オーボエ Heikan Kureyama - Oboe

丸山盛三氏(NHK 交響楽団)、カール・シュタインス教授(ベルリン・フィル)に師事。1968年京都市交響楽団に入団。翌年首席奏者となる。1974年ドイツ国立ベルリン芸術大学に留学。渡欧中カメラータ・アカデミカ・ザルツブルグ、ティヴォール・ヴァルガ室内合奏団、ベルリン・フィル、ベルリン交響楽団、オスロ放送響などに客演。ウィーン・フィル・ハーモニー弦楽ゾリステン、ウィーン弦楽トリオ他、国内外の著名アーティストと数多く協演。また、教育者としても顕著な評価を得ている。1983年より2000年まで草津国際音楽祭に参加。1995年より3年間、ユーディ・メニューインの招きによりアジア・ユース・オーケストラを指導。1982年より2000年まで同志社女子大学学芸部音楽科、1987年より2000年まで大阪音楽大学講師を務める。1987年藤堂音楽賞受賞。1994年京都芸術祭特別賞受賞。現在、京都市生涯学習センター「アスニーアトリエよし笛」特別講師。亀岡「よし笛教室」講師。



福原 左和子 - 箏 Sawako Fukuhara - Koto

京都市生まれ。同志社大学経済学部卒業。NHK 邦楽技能者育成会 31期卒業。1984年オーストラリアにて国際音楽祭日本代表を皮切りに、音楽使節として国際的な演奏活動始める。1990年中国各地にて文化使節団として公演。翌年、台湾・香港でコンサート開催。1992年スペイン・セビリア万博では日本館のオープニング演奏。同年マドリッドエネルギー会議で演奏。その後「国際交流基金」よりインド・モロッコ・アルジェリア・チュニジア・イラク・ヨルダン・シリア・レバノン等様々な国へ演奏派遣。1998年度文化庁芸術インターンシップ研修員。2000～2007年香港にて二夜連続リサイタルを毎年開催。2007年「国際交流基金」よりブルガリアでソフィア・フィル・オーケストラと箏コンチエルトを世界初演。2009年「国際交流基金」よりブルガリアの再公演の依頼を受け、「日本・ドナウ交流年 2009」にて公演。2005年京都府文化省奨励賞受賞。2006年文化庁芸術祭新人賞受賞。リサイタルを毎年開催。CD、DVD、映画音楽など収録多数。



西脇 小百合 - ピアノ Sayuri Nishiwaki - Piano

京都市立京都堀川音楽高校を経て東京芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。その後パリエコールノルマル音楽院にて研鑽を積む。第43回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学校の部第一位。91年京都ピアノコンクール第一位。95年秋田大曲新人音楽祭室内楽部門入賞。99年フランス音楽コンクール第一位、併せて稲畑賞受賞。国内外でフランス音楽を中心にソロリサイタルやコンサートを開催し、ソロ・室内楽・伴奏・録音・チェンバロなどの分野で幅広く活動している。また講習会等の公式伴奏者も務め、録音に携わったCDは多数発売されている。これまでにピアノを丸山博子、高良芳枝、クラウス・シルデ、ジェルメーヌ・ムニエ、クリスティアン・イヴァルディ、浜口奈々、チェンバロを大塚直哉の各氏に師事。京都市立芸術大学音楽学部音楽教育研究会講師。

